

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 20日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

東京都中野区本町1-32-2

ハーモニータワー27階

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)

金属技研株式会社 代表取締役社長 畑中 秀夫

(代理人)滋賀工場 工場長 宮越 祐次

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項

第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例

第26条第1項

第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、事業者行動計画を策定 (変更)  
事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	金属技研株式会社 代表取締役社長 畑中 秀夫
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー27階

1 事業所の概要

事業所の名称	金属技研株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺1066					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	4	6	5	※ 産業分類・細分類名称を記載 金属熱処理業
事業の概要	航空、宇宙、産業用部品を対象とした熱処理及びその他の金属加工					
従業員の数	486	人	操業時間	7.75	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	26	台
	コンプレッサ	7	台	空気調和設備	68	台
				照明設備	209	台
				その他	モーター:25台	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2025	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

「別紙の通り」(金属技研株式会社 滋賀工場 環境方針)

方 針	目 標
	2025年3月～2026年2月
省エネルギー	・電力の使用量を2022年～2024年の平均比1%削減する。 (原単位:付加価値生産高)
環境汚染の予防	・分別強化による燃えるゴミの量を前年度比1.0%削減する。 ・産業廃棄物(木くず・廃プラ・廃油水)の削減計画の策定
省資源	・リサイクル製品・ECO商品購入の推進。 ・廃材を利用した製作物又は省資源に繋がる活動を行う。 (各部署でいずれか1件以上/年)
生物多様性及び生態系への配慮	・工場周辺の清掃を行う。 ・工場周辺外灯の22時以降消灯を行う。(蛍への配慮)

2 取組の推進体制

「別紙の通り」(環境マネジメント推進体制)

3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネ対策として、2015年より以下の取組を実施。

- ・工場天井の水銀灯をLEDへ変更する。
- ・電力の使用量を過去3年間の平均比1%削減する。
- ・分別強化による燃えるゴミの量を前年度比1.0%削減する。
- ・リサイクル製品、ECO商品の購入を推進する。
- ・廃材を利用した製作物又は省資源に繋がる活動を行う。
- ・金属くずを分別することでリサイクルを行う。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	工場内の水銀灯、蛍光灯のLED化を推進	2023～2025年	LED灯を3基追加
2	運用改善	設備モーターの空運転を止めて停止する	2023～2025年	391,868kWh/年削減
3	設備導入	冷却水ポンプのモーターを省エネタイプへ変更	2023～2025年	196,468kWh/年削減
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>原単位を2021年～2023年の平均比1%削減</p> <p>尚、原単位の考え方は次の通りです。                      弊社は、電力を全て購入しているため、電力使用量を削減することでCO<sub>2</sub>削減を行います。</p> <p>原単位＝使用電力量／付加価値生産高 で2021年～2023年の平均比1%削減</p>	<p>2024年の削減率は過去3年間比で17.72%となり目標達成。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2023)年度	(2024)年度	( )年度	( )年度	( )年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,071	1,755	2,070			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	2,479	2,834	2,033			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	2,479	2,834	2,033			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移		4,322	4,452	3,713			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2023)年度	(2024)年度	( )年度	( )年度	( )年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	2,578	2,834	2,033			
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	2,578	2,834	2,033			
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh	0.311	0.311	0.419			
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>						
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>						
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(2023)年度	(2024)年度	( )年度	( )年度	( )年度
保有車輛の数	台	6	6	6			
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	4	5	5			
特記事項							

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	分別強化による燃えるゴミの量を前年度比1%削減。	2020年～	2024年度は全体で 1.9%削減
2	3R	産業廃棄物を分別し再利用化を図る。	2020年～	2024年度は廃プラスチックを 分別する事でRPF(固形燃料) として5,600kgを再利用
3	3R	焼入れ油の再利用を行う。	2020年～	再利用量:464L
4	3R	省資源に繋がる再利用などの改善活動を行う。	2020年～	廃材利用し下記製作(5件) ・ビットカバー・物掛けフック ・スイッチBOXカバー等
5	3R	金属くずを分別し再利用化を図る。	2020年～	2024年度 下記分別で再利用 鉄くず:9,320kg ステンレスくず:1,290kg